

2017年度

# 鎌田中学校通信

2017. 11. 20 発行

松阪市鎌田町656 ☎51-0735

## 充実した後期に！！

11月に入り、朝夕の風が身にしみる季節となつてまいりました。

保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝でお過ごしのことと思います。

11月2日の文化祭など、ご来校ありがとうございました。また「ブルキナファソナショナルデー in 松阪」では不用品回収へのご協力ありがとうございました。関係者の方も「予想以上でした。」と喜んでいただきました。

さて、「平成29年度全国学力学習状況調査」の結果と課題及び今後の指導について生活面と学習面で報告させていただきます。



## 平成29年度全国学力学習状況調査

### 生活面の結果と課題

(◇：良い点 ◆：課題)

◇家で学校の授業の復習を「している」「どちらかといえばしている」と回答した

生徒が70%を超えており、復習をしている生徒が多い。

◆朝食について「あまり食べていない」「食べていない」合わせて10%を超えている。

◆スマホ、メール、携帯電話の通話使用に3時間以上費やす生徒は昨年より約15ポイント

減ったが、ゲーム使用で3時間以上費やす生徒が多い状況は引き続き課題である。

◇携帯電話やスマートフォンの使い方について家の人と約束したことを守っていると回答する生徒が多い。

◇家庭学習時間の回答で、平日「まったくしない」「30分以内」が昨年度より7ポイント減り、1時間以上勉強している生徒は80%と昨年度より増え、家庭学習の習慣化が改善されつつある。

◆家庭読書の時間「まったくしない」「10分より少ない」と回答した生徒が47%で、引き続き課題である。

◇学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある生徒が、昨年度より10ポイント増えた。

◇自分にはよいところがある、学校に行くのは楽しいと思っている生徒が増えてきた。

◇道徳時間に学級やグループの話し合いで自分の考えを深めたと思った生徒が昨年度より10ポイント増えた。

◇地域行事に参加していると答える生徒が多く、地域の人と関わり、地域や社会を良くしたいと考えている。

◇外国の人と友達になったり、外国のことをもっと知りたいと思ったり、国際的な仕事に就いてみたいと思う生徒の割合が、全国や三重県全体の割合よりも多い。



## 学習面に関する調査結果



国語、数学の2教科で、知識理解を問うA問題、それを活用することができるかをみるB問題がありました。本校ではA問題・B問題にかかわらず、あきらめずに最後まで取り組める生徒は多いです。しかし苦手意識がある分野の問題では、無回答率が高かったという課題が残りました。

◇国語においては、漢字・語句、文の成分、歴史的仮名遣いなどの基本事項の力がついてきている。

◆国語において話し合いなど、友達の考えを受け止めて自分の考えをもつ経験は増えてきたが、自分の考えがうまく伝わるように組み立てて話したり書いたりする表現力に課題がある。

◇数学においては、公式やきまりの根拠を理解するなど、基礎基本の定着が確実に増えてきた生徒が多い。

◇数学の勉強が好き、問題を解くときにもっと簡単に解けないか方法を考えると回答した生徒が多い。

◆数学の文章題の意味を取り違えたり、簡単な計算をミスが目立つことに課題がある。

なお、個人により課題が異なります。3年生は、個人調査結果票がありますので、参考にして下さい。

## 今後の指導



- ・めあてを明らかにし、グループワークを活用してわかる授業の工夫を継続する。
- ・授業の最後に学習したことを振り返る活動の充実を図る。
- ・普段から文章やことば、式を用いて表現する言語活動を重視した授業づくりの充実を図る。
- ・家庭・地域と連携して社会の出来事に関心を持つ姿勢を身につけさせる。
- ・情報モラルについて引き続き指導するとともに、インターネット、携帯電話等の利用時間について一定のルールを設けるなど、継続してPTA組織や家庭・コミュニティ・スクールと連携した取組を行う。
- ・チャレンジ学習など補充学習や、小テスト継続や反復練習と家庭学習の取組への指導を丁寧に進める。
- ・校区小学校と連携し、9年間を見据えた具体的な取組を進める。
- ・基礎的・基本的な知識・技能の定着と、その知識を応用する力の育成を図る教育活動を進める。

学校としては、この結果と課題を分析し、自分たちの授業を見直し、生徒とともに過ごす時間の確保に努め、確かな学力と豊かな人権意識を育み、生徒が抱いた「夢」の実現を支援する様々な取組を進めていきたいと考えています。「あいさつ」「スマホ等の家庭ルールづくり」などPTAやコミュニティ・スクールの方々のご協力もあり、スマホ等の通話利用時間が少なくなりました。このように学校・家庭・地域がそれぞれの役割を尊重し、連携していくことにより、更に充実したものとなり、生徒たちの豊かな成長につながると考えています。

保護者の皆様には、様々な機会を利用して、学校にお出かけいただき、気軽に担任等にお声をおかけいただければ幸いです。後期も、変わらぬご支援・ご協力をいただきますよう、お願いいたします。